



2025 第44号

発行
東春近子ども会育成会

発行責任者 野溝 幸雄

編集責任者 伊藤小寿恵

印刷 (株)宮澤印刷

キーワードは「感謝」



東春近公民館長 野溝 和人

昨年11月、東春近小4年生の「二分の一人式」に来賓として呼ばれました。行つてよかったと心から言える、それは立派で感動的な成人式でした。

「スマイル学年」というこ

の学年、担任の先生や学年PTAの支援を受けて心が温まる式となり、子ども達の姿に胸が熱くなりました。

司会進行や発表は児童からなる実行委員の各係、委員長さんの挨拶に始まり、記念品贈呈、キャラクターの発表、数々のシーン満載の思い出ムービーへと進み、各係が活躍しました。

「未来の自分へ」では、将来の夢を書いた手紙がアルバムの中に入れてあり、一人一人がユニークな、大工さん、サッカー選手、アイドルなどと夢を発表しま

した。保護者には手作りのメダルや感謝状が手渡され

「これまで育ててくれてありがとう！」といった呼びかけや、気持ちのこもった「いのちの歌」の歌声も心に沁みました。

式全体を通じて、子ども達の主体的な取り組みとともに、感謝を伝えようとする姿に感心しました。

そして、きつと学校全体でこうした感謝の心を大事にしているのではないかと感じました。

10歳の節目が大切なものだと思えながら、この「感謝」の心はこれからも大事にいつまでも持ち続けてほしいものだと思います。

4年生の皆さん、「二分の一人式おめでとう」、そして「すてきな式に招待してくれてありがとう」。

スマイル学年 二分の一人式



スマイル学年 二分の一人式



暖かな陽が差す方へ



東春近小学校長 山崎 重幸

各学校行事や地域行事が本来の姿を取り戻し、思い切り行えるようになりました。「マスつかみ大会」「標語作り」「1/2成人式」等、本校の子どもたちが大勢参加する大

切な行事をお支えいただいている関係の皆様方に、心より感謝申し上げます。本年度の標語は『友だち・仲間』をテーマとし、子どもたちに制作してもらいました。友だちとい

う存在は、生きていく上で必要な、何にも代えがたい宝物であること。仲間との絆は、つらさや苦しさを乗り越えるために必要不可欠なものであること。子どもたちの心から溢れる言葉に触れ、そのみずみずしい豊かな感性に感動を覚えました。また、四学年児童が臨んだ1/2成人式も大変素晴らしい内容でありました。自分を取り巻く方々への感謝と、自分が進み行く未来に向けた力強いメッセージ。この子達が

一歩一歩進む先にある未来は、とても輝かしいものになると感じました。子どもたちは皆、多くのことを経験し、素晴らしい学びを得たと思います。大変貴重な機会をいただいたことに感謝申し上げます。今後大切な友人や地域の皆様方と繋がりがつつ、その絆を感じながら生きていって欲しい。日々を大事に一歩ずつ、暖かな陽が差す方へ進んで欲しい。心よりそう願っております。

いぶし銀の背中

東春近保育園長 田畑 千津子

保育園のすぐ東側に「古墳公園」という素敵な場所があります。「老松場（ろうしょうば）」と呼ばれており、そこを整備してくださる整備委員の皆さんがいらっしやいます。夏は七夕の笹を切って頂き、秋はトラック一杯の焼き芋の焚きつけを、3月には年長の子も達に手作りの木のメダルを頂いて

います。子ども達は木のメダルにマジックで好きな絵を描くと、老松場の皆さんがリボンを通して胸にかけてくださります。その時の子ども達の嬉しそうな顔。メダルをいただくって子ども達にとっては特別なこと。幸せな時間です。

今年度は、湯澤議員さんが声をかけて下さり、この老松場の皆さんと1/2カ月に1回位のペースでたき火を楽しむ会が発足しました。たき火を囲んで、様々な世代が集いゆったり過ごすという目的で、保育園の子ども達は、いつもの遊びにプラスして、たき火で焼いたおいしいものを味わっています。はじめは焚火台を持ち寄ったり借りたりしていたのが、老松場の皆さんがドラム缶を切り手作りの焚火台を作ってくれたり、焼き芋を下さったり、話すと、大きな穴を作り整備して下さったり、畑で

採れた長いなすを焼いて下さり、その美味しさのとりこになった子も何人もおり、豊かな経験をさせていただいています。朝早くから用意をして下さり、200個近くの焼き芋を焼きながら、「これが本当のいぶし銀だね（笑）」と笑顔でおっしゃる姿に、東春近には子どもや地域のために力を惜しみなく発揮するいぶし銀の大人の方が沢山いらっしゃると思います。これから楽しい時間を共に過ごさせて頂けたらありがたいです。

令和6年 東春近子ども会育成会 標語入選結果発表

テーマ
友だち・なかま

入 選	小4	下殿島 原 三岬	友だちや なかまは一生 たからもの
		原新田 養島 峻夏	友達と みらいの自分 よそうする
	小5	下殿島 小笠原 美月	つらい時 ささえてくれる その笑顔
		中 組 鈴木 祐利奈	一人でも なかまがいれば ふみ出せる
	小6	原新田 鎌田 あゆみ	たのしみは 友といっぱい 笑う時
		中 組 鈴木 周	思い出は わたしと友の たから物
	中1	中殿島 栗林 漱宇	まだやれる 仲間とともに 立ち上がる
		原新田 北原 拓朗	どんな時も なかまがいれば 毎日楽しい
	中2	渡 場 金井 愛佳	支えあい 築きあげてく 最高の絆
		渡 場 向山 音色	ふりむいて 一人じゃないってステキなこと
	中3	原新田 佐野 毘近	ふり返る 記おくの中に 友の顔
		原新田 小林 姫翠	青い空 仲間と共に すぐす夏



中学生



小学生

佳 作	小4	中殿島 西村 芽紗	なかよしと ちがうかんがえ はっけんだ
		渡 場 中山 さくら	けんかして たがいの気持ち 分かり合う
	小5	暁 野 小川 なのは	友達と 今の時間を 大切に
		車 屋 中村 清乃	友達の キラキラ笑顔 すてきだな
	小6	榛 原 織井 心都	友だちの 君へ思いを 伝えたい
		中殿島 宮林 蒼依	目標に 向かってあゆむ なかまたち
	中1	下殿島 河野 玲羅	バレー部の 信頼できる 仲間たち
	中2	榛 原 兼子 真嘉	友だちと たのしくあそぶ 毎日だ
		中 組 戸田 央弥	団体戦 チーム一丸 やりぬいた
	中3	渡 場 金井 絢世	人生は 仲間がいるから 楽しめる
		車 屋 芝山 真生	一人じゃない 仲間がいるから がんばれる

東春近小学校
運動会

元気に駆けまわる子ども達の姿に
日々の成長を感じました。



マスカミ大会

晴天に恵まれ、子ども達は川の中の
マスをたくさん捕まえました！



編集
後記

昨年4月より2年目
としてスタート致しま
した育成会の活動も育
成会だよりの発行で最後の締めく
くりとなります。

天候に恵まれ、マスカミ大会
は多くの方に参加してもらったこと
が出来、子供達にとっても、私た
ち育成委員も楽しい夏の思い出が
出来たことと思います。

4月からは、新育成会役員とな
ります。

今後とも地域の皆様のご理解、
ご協力を賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。

令和6年度役員

会 長 野溝 幸雄

副会長 森下 開斗
伊藤小寿恵

会 計 加藤 和之

推進委員 酒井 武彦

向山 哲郎

飯島健太郎

飯 島 剛

小笠原淳司

田中 一朗

